

共通機能／共通操作



共通機能と共通操作について.....	2-2		
機能の呼び出しかた.....	2-3		
ツールバーで機能呼び出す.....	2-3		
ウィジェットで機能呼び出す.....	2-3		
メインメニューから機能呼び出す.....	2-4		
お気に入りメニューから機能呼び出す.....	2-5		
待受中にショートカットボタンで機能呼び出す.....	2-6		
スタンドをたてて機能呼び出す.....	2-6		
着信時の動作の設定.....	2-6		
着信音量を設定する.....	2-6		
着信音を設定する.....	2-7		
バイブレータを使う／解除する.....	2-7		
待受画面.....	2-7		
ディスプレイの壁紙を設定する.....	2-7		
スライドショーを設定する.....	2-8		
ウィジェット機能.....	2-9		
画面の見かた.....	2-9		
文字入力.....	2-10		
文字入力画面の見かた.....	2-10		
文字入力の流れ.....	2-11		
入力方法を切り替える.....	2-11		
入力モードを切り替える.....	2-11		
ひらがな／漢字を入力する.....	2-12		
カタカナ／英字／数字を入力する.....	2-13		
記号を入力する.....	2-14		
絵文字／顔文字を入力する.....	2-14		
改行する.....	2-14		
		スペースを入力する.....	2-15
		ハングルを入力する.....	2-15
		メールアドレス／URLの一部を簡単に入力する.....	2-16
		文字を消去／編集する.....	2-16
		ユーザー辞書.....	2-17
		ユーザー辞書を編集する.....	2-17
		入力した文字をユーザー辞書に登録する.....	2-17
		電話帳.....	2-18
		電話帳の見かた.....	2-20
		電話帳に登録する.....	2-20
		電話帳を検索する.....	2-22
		電話帳から電話をかける.....	2-23
		電話帳を削除する.....	2-23
		便利な機能.....	2-24
		待受画面の設定に関する便利な機能.....	2-24
		文字入力に関する便利な機能.....	2-25
		ユーザー辞書に関する便利な機能.....	2-25
		電話帳に関する便利な機能.....	2-25

共通機能と共通操作について

2

共通機能
共通操作

本機には、電話、メールなど様々な機能があります。

この章では、これらのたくさんの機能をお使いいただくために、機能の呼び出し方や文字の入力方法など、本機をお使いいただくうえで共通して使う機能について説明しています。

様々な方法で機能呼び出す



ツールバー、ウィジェットなどを使うと、本機の機能を簡単に呼び出すことができます (P.2-3)。

文字の入力方法



キーボードで文字を入力するだけでなく、タッチパネルを利用して、手書きで文字を入力することもできます。日本語、英語、ハングルを入力できます (P.2-10)。

着信時の動作設定



着信音の設定やバイブレータの設定など、着信時の動作を設定できます (P.2-6)。

電話帳



ご家族やお友達など、よく電話やメールをする相手の電話番号やメールアドレスなどを電話帳に登録できます (P.2-18)。

機能の呼び出しかた

本機には、機能の呼び出し方として次の方法を用意しています。

1つの機能でもいろいろな呼び出しかたができるので、簡単に機能をご利用いただけます。

- ツールバー
- ウィジェット
- メインメニュー
- お気に入りメニュー
- ショートカットボタン
- スタンド

ツールバーで機能呼び出す

画面の下部には、ツールバーが表示されます。待受画面の下部にあるツールバーからは、「電話」「メール」「Yahoo! ケータイ」「メインメニュー」を呼び出すことができます。

ツールバーには、よく使う機能、または「選択」「保存」のような操作や設定の選択肢が表示されます。ツールバーに表示される内容や数は、操作する画面や機能によって変わります。

ツールバー上の機能を実行するには、目的の項目をタップします。



— ツールバー

ウィジェットで機能呼び出す

ウィジェットバーや待受画面に配置したウィジェットアイコンをタップして、機能呼び出ししたり、待受画面で操作したりできます。

また、ウィジェット表示には、A パッケージ、B パッケージ、C パッケージ、D パッケージの 4 種類の表示パターンがあり、パッケージごとにウィジェットの配置を設定することができます。

ウィジェット操作について、詳しくは「ウィジェットを待受画面に配置する」(P.9-18) を参照してください。



— ウィジェットアイコン
(お買い上げ時)

お買い上げ時には、待受画面にあらかじめ次のウィジェットアイコンが表示されています。

パッケージ／ ウィジェットアイコン	呼び出される機能
A パッケージ	
	お父さんウィジェット (☎P.9-16)
	とくするクーポン (☎P.9-16)
	メニューリスト (☎P.5-3)
	各種手続・料金 (☎P.9-17)
	S!速報ニュース (☎P.9-21)
B パッケージ	
	ウィジェットストア (☎P.9-16)
	マイスペース @アーティストと 友達に♪(☎P.9-16)
	待ちうた (☎P.9-17)
	S-1バトル (☎P.9-17)

パッケージ／ ウィジェットアイコン	呼び出される機能
C パッケージ	
	mixi (☎P.9-16)
	ソフトバンクモバ イルグルメ (☎P.9-16)
	選べるかんたん動画 (☎P.9-17)
	かんたんミュー ジック(☎P.9-17)
D パッケージ	
	美女暦 (BIJO) ぞ よみ (☎P.9-16)
	ぐるなびウィジェット (☎P.9-16)
	コンテンツ得パッ ク(☎P.9-17)

メインメニューから機能呼び出す

本機のすべての機能は、このメインメニューから使うことができます。

1 待受中に《メニュー》



メインメニュー
画面

2 目的の項目をタップ

③ 操作②を繰り返して、目的の機能呼び出し

〈例〉「壁紙」を変更する場合
「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」



- 操作を1つ前の状態に戻すには、 を押します。
- メニュー操作を終了するには、 を押します。 を押すと待受画面に戻ります。ただし、複数の機能を同時に使っている場合は、起動中のほかの機能に切り替わります。
- メニュー操作を途中でやめるには、 を押します。設定中の内容を破棄して待受画面やもとの画面に戻ります。ただし、メニューによっては内容を破棄するかどうかの確認メッセージが表示されます。

お気に入りメニューから機能呼び出す

下から上にスワイプするとお気に入りメニューを呼び出すことができます。お気に入りメニューに追加したショートカットアイコンをタップして、機能呼び出すことができます。

- 待受画面で上から下にスワイプすると、お気に入り呼び出すことができます。お気に入りに登録した電話番号に電話をかけたりメールを送信することができます。お気に入りについて、詳しくは、「お気に入りから電話をかける」(P.3-9) / 「お気に入りからメールを送信する」(P.3-9) を参照してください。

ショートカットアイコンを追加する

① 待受画面で下から上にスワイプ



② 《追加》→メニュー項目をタップ→追加したい項目をチェック→《追加》

追加したショートカットアイコンを解除する

① 待受画面で下から上にスワイプ

② 《解除》→解除したい項目をチェック→《設定解除》

待受中にショートカットボタンで機能呼び出す

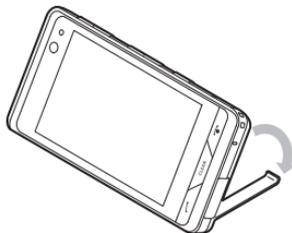
待受画面でショートカットボタンを押したら、機能呼び出すことができます。

ボタン	呼び出される機能
	発信履歴
 (1秒以上)	録音メッセージの再生
	誤動作防止の設定／解除
	マナーモードの選択
 (1秒以上)	マナーモードの設定／解除
	受話音量の調節
 (2秒以上)	見せかけ着信の起動 〔「サイドキー起動」を 「On」に設定した場合〕
 (2秒以上)	テレビの起動
 (2秒以上)	カメラの起動

スタンドをたてて機能呼び出す

テレビやフォトアルバムやミュージックプレイヤーなど、よく使う機能をあらかじめ設定しておけば、スタンドを立てるだけでその機能が起動します。設定した機能を起動する場合は、待受画面でスタンドを立ててください。起動した機能を終了する場合は、各機能の終了手順に従ってください。

- 1 «メニュー» → 「設定」 → 「一般設定」 → 「スタンド起動設定」
- 2 「フォトムービー」／「ミュージックプレイヤー」／「ムービープレイヤー」／「サブカメラ」／「TV視聴」／「TVプレイヤー」／「Yahoo! ケータイ」／「PCサイトブラウザ」／「Off」



着信時の動作の設定

音声通話、TVコール、メール、S!ともだち状況着信など、着信の内容ごとに着信音、着信音量、バイブレーションの振動パターンを設定できます。

着信の内容ごとに設定を変えれば、着信音を聞くだけで（バイブレーションの振動パターンだけで）、どの着信かを区別できます。

着信音量を設定する

着信音の音量を0（ミュート）～5の6段階で調整できます。

- 1 «メニュー» → 「設定」 → 「音・バイブ設定」 → 「音量」



- 2  をタップして倍率を調節

・  をスクロールしても倍率を調節できます。

着信音を設定する

お買い上げ時にすでに本機に登録されている着信音のほかにも、インターネットからダウンロードした着信音や着うた、ムービーや着信音 Flash® などを設定できます。

1 《メニュー》→「設定」→「音・バイブ設定」→「着信音」



2 変更する着信の種類を選択

3 着信音の種類を選択

4 着信音データを選択

・着信音データの ▶ をタップすると、データが再生されます。

バイブレータを使う／解除する

着信時のバイブの振動パターンを Off、パターン 1～パターン 5、音連動の 7 種類から設定できます。

1 《メニュー》→「設定」→「音・バイブ設定」→「バイブ」



2 変更する着信の種類を選択

3 バイブの選択操作

- バイブを使わないとき「Off」
- バイブのパターンから選択するとき「パターン 1」～「パターン 5」
- 着信音に合わせて振動するように設定するとき「音連動」

・バイブのパターンの ▶ をタップすると、バイブの振動パターンを確認できます。

待受画面

自分で撮影したお気に入りの写真やお絵かきアニメで作成した Flash®, 複数の写真で作ったスライドショーなどで、待受画面をお好みに設定できます。

ディスプレイの壁紙を設定する

データフォルダに保存されている静止画やアニメーション、スライドショーを壁紙に設定できます。また、静止画を表示しないように設定することもできます。

1 《メニュー》→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」



2 壁紙の設定操作

- シートごとに壁紙を設定するとき「シートごとに壁紙を設定」→設定したいディスプレイを選択→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→《設定》

- 1枚のみ壁紙を設定するとき
「1枚のみ壁紙を設定」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→《設定》
- Flash® を設定するとき
「Flash® を設定」→ファイルを選択→《設定》
- スライドショーを設定するとき
「スライドショーを設定」→(P.2-8)スライドショーを設定する(2)
- 表示しないように設定するとき
「なし」

スライドショーを設定する

最大9枚の静止画を次々にスライド表示させる「スライドショー」を作成して、壁紙に設定できます。

- 1 《メニュー》→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」→「スライドショーを設定」



2 静止画の選択操作

- 1枚ずつ追加するとき
静止画を設定していない箇所を選択→設定したい静止画を選択
・メモ리카ードがある場合は、「ピクチャー」/「デジタルカメラ」からファイルを選択することができます。
- まとめて追加するとき
《まとめて設定》→設定したい静止画をチェック→《OK》
・メモ리카ードがある場合は、[]をタップするとメモ리카ードのファイルを選択することができます。

3 スライドショーの編集操作

- プレビューを見るとき
《プレビュー》→「はい」(画面サイズにあわせる) / 「いいえ」(もとの縦横比率で表示)
- 効果を設定するとき
「設定」タブをタップ→「効果」→項目を選択
- 静止画1枚あたりの再生時間を変更するとき
「設定」タブをタップ→「切替時間」→時間を選択

- 4 《保存》→「はい」(画面サイズにあわせる) / 「いいえ」(もとの縦横比率で表示)

・スライドショーのサイズ調整

ディスプレイに合わせて表示するには、操作4で「はい」を選択します。もとの縦横比率のまま全体を表示するには、「いいえ」を選択します。

使いこなしチェック!

便利 (P.2-24)

- 静止画を拡大して表示させたい
- 静止画を回転して表示させたい

ウィジェット機能

ウィジェット機能は、よく使う機能を簡単に使うための機能です。よく使う機能をウィジェットアイコンとして待受画面に配置することもできます。

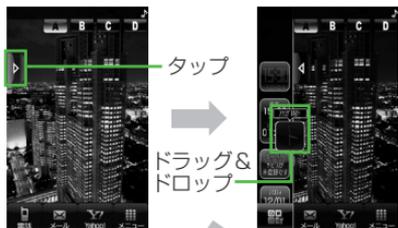
登録済みの機能

- ・ 美女暦 (BIJO ごよみ)
- ・ とくするクーポン
- ・ ぐるなびウィジェット
- ・ mixi
- ・ マイスペース@アーティストと友達に♪
- ・ お父さんウィジェット
- ・ ソフトバンクモバイルグルメ
- ・ ウィジェットストア
- ・ アナログ時計
- ・ デジタル時計
- ・ 2ヶ国時計
- ・ カレンダー
- ・ 予定リスト
- ・ アラーム
- ・ メモ (黄、青、赤)
- ・ タイマー
- ・ ライト
- ・ S! 情報チャンネル
- ・ S! ともだち状況
- ・ S! 速報ニュース
- ・ トップ3
- ・ ミニプレイヤー
- ・ 壁紙設定
- ・ メニューリスト
- ・ 各種手続・料金
- ・ 待ちうた

登録済みの機能

- ・ S-1 バトル
- ・ コンテンツ得バック
- ・ 選べるかんたん動画
- ・ かんたんミュージック

- ・ ウィジェットバーと待受画面との間でのウィジェットアイテムの移動は、ドラッグ&ドロップ操作でできます。



待受画面

ウィジェットバーを呼び出し

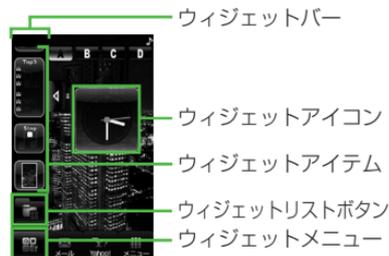


ウィジェット
アイコンが配置
された待受画面

画面の見かた

ウィジェットバーには、ウィジェットメニューおよび登録したアプリケーション(ウィジェット)一覧が表示されます。ウィジェットアイテムが多数ある場合は、ウィジェットバーをスクロールします。ウィジェットリストボタンをタップするとウィジェット一覧が表示されます。ウィジェットメニューをタップすると以下のメニューにアクセスできます。

- ・ ウィジェットストア (👉P.9-17)
- ・ 表示更新 (👉P.9-28)
- ・ ウィジェット一覧 (👉P.9-18)
- ・ Yahoo! JAPANにログイン(👉P.9-28)
- ・ 設定 (👉P.14-26)



文字入力

タッチペンでキーボードをタップしたり手書きしたりして、漢字、ひらがな、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、記号（全角／半角）、絵文字、顔文字、ハングルを入力できます。

表示	入力モード	表示	入力モード
	漢字／かな (P.2-12)		全角記号 (P.2-14)
	全角カタカナ (P.2-13)		半角記号 (P.2-14)
	半角カタカナ (P.2-13)		絵文字 (P.2-14)
	全角英字 (P.2-13)		顔文字 (P.2-14)
	半角英字 (P.2-13)		ハングル (P.2-15)
	全角数字 (P.2-13)		全角英字 (小文字) (P.2-13)
	半角数字 (P.2-13)		半角英字 (小文字) (P.2-13)

入力モードの切り替えについては、「入力モードを切り替える」(P.2-11)を参照してください。

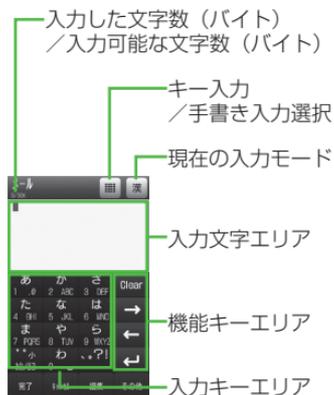
文字入力画面の見かた

本機の文字入力方法には、キーボードをタップして文字を入力する「キーボード入力」と、画面に手書きで文字を書いて文字を入力する「手書き入力」があります。

文字入力方法の切り替え方については、「入力方法を切り替える」(P.2-11)を参照してください。

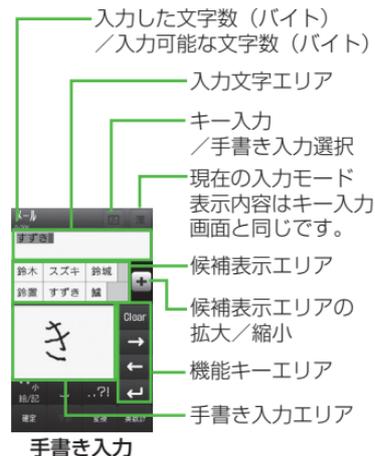
キーボード入力画面の見かた

ディスプレイ上に表示されたキーボードをタップして入力します。



手書き入力画面の見かた

手書き入力エリアに文字を直接書いて、文字を入力します。



候補表示エリアの見かた



※候補表示エリアは、全角および半角のカタカナ、英字、数字の各入力モードでは表示されません。漢字／かな入力モードで「予測入力」を「Off」にしている場合、《変換》や《英数カナ》をタップしたときに表示されます。

- 日時設定やアラームの時刻設定など数字しか入力できない場合は、数字キー、、、が表示されます。
- 文字の入力中や編集集中に音声電話やTVコールがかかってきたときは、そのまま応答してください。通話が終了すると、もとの文字入力画面に戻ります。アラーム通知が起動した場合も、アラーム通知を終了させるともとの画面に戻ります。

文字入力の流れ

入力方法の選択→入力モードの選択→
文字入力→予測変換→候補を選択

入力方法を切り替える

「キー入力」と「手書き入力」を切り替えます。使用できる入力方法は、状況によって制限されます。

1 文字入力画面で



2 「キー入力」または「手書き入力」を選択

入力モードを切り替える

入力モード（漢字ひらがな、カタカナ、英数字、記号、絵文字、顔文字、ハングル）を切り替えます。

1 文字入力画面で



2 切り替えたい入力モードを選択

- 文字入力画面でをタップすると、、、、、が表示されます。をタップすると記号、をタップすると絵文字、をタップすると顔文字に切り替わります。

ひらがな／漢字を入力する

候補表示エリアに表示される予測候補を使って簡単に入力できます。予測候補を使わずに、入力したひらがなを目的の文字に変換することもできます。候補表示エリアにカタカナや絵文字などが表示されたときは、これらの文字も入力できます。ここでは例として、「鈴木」と入力します。

キーパッドで入力する

1 「キー入力」に切り替える (☞P.2-11)

2 漢 → 「漢かな」

3 ず を 3 回タップ

- 「ず」と入力されます。

4 → をタップ

- 続けて同じキーの文字を入力する場合、→ をタップしてカーソルを移動します。

5 ず を 3 回タップ → ず

- 「ず」と入力されます。

6 か を 2 回タップ



- 「き」と入力されます。

7 予測候補から「鈴木」を タップ

手書きで入力する

画面は「手書き入力」で入力する場合です。

1 「手書き入力」に切り替える (☞P.2-11)

2 漢 → 「漢かな」

3 手書き入力エリアに「ず」 「ず」「き」と続けて入力



4 予測候補から「鈴木」を タップ

- キー入力中、「°」や「°」を付ける場合は、濁点や半濁点を付けるひらがなを入力したあと、「濁点」をタップします。
- キー入力中、「っ」などの小文字を入力する場合は、小文字にするひらがなを入力したあと、「小文字」をタップします。
- 文字を間違えた場合は、Clear または をタップして文字を消し、もう一度入力します。
- キー入力中、キーをタップしすぎた場合は または を押すと、同じボタンの1つ前の割り当て文字に戻ります。
- ひらがなで決定する場合は、《確定》をタップします。
- 目的の予測候補が表示されていない場合は、《変換》→必要に応じて / で変換する範囲を変更→目的の変換候補をタップ→同じ操作を繰り返してすべての文字を決定する操作をします。

- 予測候補や変換候補が多数ある場合は、候補表示エリアの **+** をタップして候補表示エリアを拡大します。**-** をタップすると、候補表示エリアが元の大きさに戻ります。
- 目的の漢字に変換されないときは、漢字の読みかたを変えて入力してください。一度に変換できない2文字以上の漢字は、変換する範囲を1文字に変更して変換してください。
- 候補表示エリアに予測候補が表示されているときに《変換》をタップすると変換候補が、変換候補が表示されているときに《予測》をタップすると予測候補が表示されます。
- 手書き入力で漢字を直接入力することはできません。
- 手書き入力では、文字を入力すると機能エリアに文字候補が表示されます。認識された文字が目的の文字と違う場合は、文字候補から文字を選択します。**x** をタップすると文字候補を閉じます。
- 手書き入力で文字入力モードが「漢かな」になっている場合は、ひらがな以外の文字を入力しても一番似ているひらがなとして認識されます。

カタカナ／英字／数字を入力する

- 1 文字入力画面で **漢** → 「カナ」／「か」／「Ab」／「Ab」／「12」／「12」
- 2 キーパッドをタップして目的のカタカナ／英字／数字を入力

- キー入力中、「**°**」や「**°**」を付ける場合は、濁点や半濁点を付けるカタカナを入力したあと、**°** をタップします。
- キー入力中、「**ッ**」などの小文字を入力する場合は、小文字にするカタカナを入力したあと、**ッ** をタップします。
- 英字入力モード (**Ab**、**Ab**、**ab**、**ab**) で文字をタップした後に **Ab** をタップすると、タップするたびに大文字と小文字が切り替わります。
- 文字を間違えた場合は、**Clear** をタップまたは **CLEAR** を押して文字を消し、もう一度入力します。
- キー入力中、キーをタップしすぎた場合は **↶** または **↷** を押して、同じキーの1つ前の割り当て文字に戻ります。
- キー入力中、続けて同じキーの文字を入力する場合は、**→** をタップしてカーソルを右に移動します。

- 漢かな入力モードで、文字を入力して《英数カナ》をタップするとカタカナ／英字／数字に変換できます。例として、「くも」と入力して《英数カナ》をタップすると、カタカナの「クモ」や英字の「C」、数字の「22277777」が変換候補として表示されます。また入力した文字の条件によっては、時刻や日付も変換候補として表示されます。
- 手書き入力では、どのような文字を入力しても文字入力モードで選択している文字として認識されます。

記号を入力する

¥や!などの記号を入力できます(☉P.15-13)。

1 文字入力画面で漢→「!@#」 ／「!@#」



- 漢→記/配/配でも入力モードを切り替えられます。
- 入力したい記号が表示されるまで《前ページ》／《次ページ》をタップします。

2 目的の記号を選択

- 続けて記号を入力できます。記号入力をやめるときは、《キーパッド表示》をタップします。

- 記号を一度入力すると履歴が残ります、記号一覧の最初のページに表示されます。
- 漢かな入力モードで、文字を入力して《変換》をタップすると記号に変換できます。例として、「てん」と入力して《変換》をタップすると、記号の「・」や「…」が変換候補として表示されます。

絵文字／顔文字を入力する

絵文字の入力だけでなく、記号を組み合わせることで顔文字の入力も行うことができます(☉P.15-13)。

1 文字入力画面で漢→「絵文字」 ／「顔文字」



- 漢→絵/絵/顔でも入力モードを切り替えられます。
- 入力したい絵文字(顔文字)が表示されるまで《前ページ》／《次ページ》をタップします。

2 目的の絵文字／顔文字を選択

- 続けて絵文字／顔文字を入力できます。絵文字／顔文字入力をやめるときは、《キーパッド表示》をタップします。

- 絵は、メール本文／件名の入力画面のみで、選択できます。絵は、他社携帯で共通して使える絵文字を使う場合に選択します。
- 絵文字を一度入力すると履歴が残ります、絵文字一覧の最初のページに表示されます。
- 漢かな入力モードで、「はーと」や「でんわ」と入力して絵文字に変換できます。同様に、「わーい」や「えーん」などを顔文字に変換することもできます。

改行する

改行の操作は、どの入力モードでも同じです。

1 文字入力画面で↵



- メール の件名入力画面など、画面によっては、改行の操作ができない場合があります。

スペースを入力する

入力モードによって、スペースの入力方法は異なります。

「漢かな」「カナ」「か」の場合



1 **ワ** (ワ / り) を5回タップ

・「漢かな」では、その後「確定」を選択するとスペースを入力できます。

「Ab」「Ab」の場合



1 をタップ

「記」「記半」の場合



1 《前ページ》 / 《次ページ》をタップして、 をタップ

「ハングル」の場合



1 を3回タップ

- ・入力モードが「12」「12」「絵文字」「顔文字」の場合は、上記の入力モードに切り替えて入力します。
- ・文末にカーソルがある場合は、**→**でもスペースを入れます。
- ・メールの宛先入力画面など、画面によっては、スペースの入力できない場合があります。

ハングルを入力する

1 文字入力画面で **漢** → 「ハングル」



2 キーパッドをタップして文字を入力

- ・キー入力時は、画面に表示された文字に対応する数字をタップして、子音と母音を組み合わせる文字を入力します。

子音の入力例	
ㄱ	ㄱ (1回押す)
ㅋ	ㅋ (2回押す)
ㆁ	ㆁ (3回押す)
母音の入力例	
ㅏ	ㅏ
ㅑ	ㅑ
ㅓ	ㅓ
ㅕ	ㅕ
ㅗ	ㅗ
ㅛ	ㅛ
ㅜ	ㅜ

メールアドレス／URLの一部を簡単に入力する

メールなどの一部の文字入力画面で、メールアドレスやURLの一部を簡単に入力することができます。

1 文字入力画面で、「その他」→「挿入」→「簡単アドレス入力」



2 目的のメールアドレス／URLの一部を選択

文字を消去／編集する

1 消去する文字にカーソルを合わせ

- を押しても消去できます。

- カーソル上に文字がない場合は、カーソルの左側の 1 文字が消去されます。
- カーソル以降の文字をすべて消去するには、 をホールドまたは を 1 秒以上押します。カーソル以降に文字がない場合は、すべての文字が消去されます。
- を押すと、文字入力を終了するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択します。

使いこなしチェック!

P.2-25

- 範囲を指定して文字のコピー／カットをしたい
- コピー／カットした文字を貼り付けたい
- 文字をもとに戻したい
- 入力文字エリアを大きく表示したい

ユーザー辞書

よく使う単語や文（最大 20 文字）をユーザー辞書に登録しておく、「読み」を入力しただけで目的の単語や文が候補表示エリアに表示され、入力が簡単になります。

ユーザー辞書を編集する

- 1 「メニュー」→「設定」→「一般設定」→「ユーザー辞書」→「新規作成」
- 2 語句欄をタップ→単語や文を入力
- 3 読み欄をタップ→文字を入力



- 4 「保存」

入力した文字をユーザー辞書に登録する

- 1 文字入力画面で「その他」→「ユーザー辞書登録」
- 2 登録する文字の先頭をタップして「始点」
- 3 登録する文字の末尾をタップして範囲を指定→「終点」



- 4 読み欄をタップ→文字を入力
- 5 「保存」

• 改行を含む範囲を指定すると、改行前までの文字列が語句に登録されます。

使いこなしチェック!

便利 (☞ P.2-25)

● ユーザー辞書の登録内容を削除したい

設定

- ユーザー辞書を登録する (☞ P.14-2)
- ユーザー辞書の登録内容を編集する (☞ P.14-2)
- ユーザー辞書の登録内容を削除する (☞ P.14-3)

電話帳

本機には最大 1,000 件の電話帳を登録できます。USIM カードに登録できる件数は、カードの種類によって異なります。USIM カードの電話帳は、カードを差し替えることにより、ほかのソフトバンク携帯電話でも利用できます。

1 件の電話帳に登録できる内容は次のとおりです。

項目/内容	登録
名前/姓	
全角/半角文字 (USIM カードには「名前」として登録)	940SC 本体: ○ (50 バイトまで) USIM カード: ○ ¹
名前/名	
全角/半角文字 (USIM カードには「名前」として登録)	940SC 本体: ○ (50 バイトまで) USIM カード: ○ ¹
ヨミガナ/姓	
半角文字 (USIM カードには「ヨミガナ」として登録)	940SC 本体: ○ (50 バイトまで) USIM カード: ○ ¹

項目/内容	登録
ヨミガナ/名	
半角文字 (USIM カードには「ヨミガナ」として登録)	940SC 本体: ○ (50 バイトまで) USIM カード: ○ ¹
電話番号	
市外局番も含めて登録	940SC 本体: ○ (32 バイトまでで 5 件) USIM カード: ○ ^{1,2}
電話番号アイコン	
7 種類から選択	940SC 本体: ○ USIM カード: ○ ³
E メールアドレス	
半角英数字	940SC 本体: ○ (128 バイトまでで 5 件) USIM カード: ○ ¹ (1 件)
E メールアドレスアイコン	
4 種類から選択	940SC 本体: ○ USIM カード: × (1 種類のみ)

項目/内容	登録
フォト	
音声電話、TV コーラの着信時に表示させる画像。データフォルダからの選択やカメラでの撮影が可能	940SC 本体: ○ USIM カード: ×
グループ	
「グループなし」を含めた 5 種類と追加されたグループの中から選択。最大 16 種類からの選択が可能	940SC 本体: ○ USIM カード: ○ ²
誕生日	
生年月日	940SC 本体: ○ USIM カード: ×
血液型	
4 種類と「設定なし」から選択	940SC 本体: ○ USIM カード: ×
住所	
郵便番号は 40 バイトまで、国名は 64 バイトまで、都道府県名、市町村名、番地、追加情報は 128 バイトまで	940SC 本体: ○ (2 件) USIM カード: ×

項目/内容	登録
住所アイコン	
2種類から選択	940SC 本体：○
	USIM カード：×
ホームページ	
1024バイトまで	940SC 本体：○ (2件)
	USIM カード：×
ホームページアイコン	
2種類から選択	940SC 本体：○
	USIM カード：×
会社	
64バイトまで	940SC 本体：○
	USIM カード：×
役職	
64バイトまで	940SC 本体：○
	USIM カード：×
メモ	
512バイトまで	940SC 本体：○
	USIM カード：×
シークレットモード	
On/Off	940SC 本体：○
	USIM カード：×

項目/内容	登録
着信音設定	
音声電話 / TV コール / メール / S! ともだち状況の 着信音。データフォ ルダからの選択が 可能	940SC 本体：○
	USIM カード：×
パイプ設定	
音声電話 / TV コール / メール / S! ともだち状況の パイプレータを設 定	940SC 本体：○
	USIM カード：×

- 登録できる文字数は、USIM カードの種類によって異なります。
- 登録できる件数は、USIM カードの種類によって異なります。
- 登録できるアイコンの種類は、USIM カードの種類によって異なります。

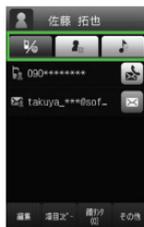
• 電話帳が登録されている別の USIM カードに差し替えた場合、差し替えて初めて電話帳を利用するときに、USIM カードの電話帳の内容を本機にコピーするかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択するとコピーが開始されます。

注意

• 大切なデータを失わないために電話帳に登録した電話番号や名前などは、電池パックを長い間外していたり電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳の見かた

本機の電話帳に登録した各項目(●P.2-18)は3つのタブに分かれています。それぞれのタブをタップすることで表示する項目を切り替えます。



電話帳の各タブに表示される内容は次のとおりです。

タブ	項目
	電話番号 1 E メールアドレス 1

タブ	項目
	グループ
	誕生日
	血液型
	住所 1
	ホームページ 1
	会社
	役職
	メモ
	シークレットモード
	着信音：音声通話
	着信音：TV コール
	着信音：メール
	着信音：S! ともち状況
	バイブ：音声通話
	バイブ：TV コール
	バイブ：メール
	バイブ：S! ともち状況

電話帳に登録する

電話帳は、本体と USIM カードに保存できます。お買い上げ時の電話帳の保存先は「本体」です。USIM カードに保存するには、保存先設定を変更します(●P.14-11)。ここでは、電話帳を新規に登録する方法と通話履歴から登録する方法について説明します。

新規に電話帳に登録する

本機に姓名、ヨミガナ、電話番号、E メールアドレスに登録します。

- 他の項目については、「電話帳に情報を登録したい」(●P.2-25)を参照してください。

1 《電話》→「電話帳」→《新規登録》

- 保存先設定(●P.14-11)が「毎回確認」に設定されている場合、保存先を確認するメッセージが表示されます。「本体」 / 「USIM」をタップします。



電話帳の登録画面

- 2 名前欄をタップ
- 3 姓を入力→《完了》
- 4 名を入力→《完了》
- 5 姓／名／ヨミガナを確認→《OK》
- 6 電話番号欄をタップ→電話番号を入力→《完了》→タイプ欄をタップ→電話番号のタイプを選択→《OK》
- 7 Eメールアドレス欄をタップ→Eメールアドレスを入力→《完了》→タイプ欄をタップ→メールアドレスのタイプを選択→《OK》
- 8 《保存》

- 電話番号欄に入力できる電話番号には、0～9の数字のほか、#、*、P（ポーズ）、-、+（国際コード）を登録できます。
*、P、- は「**✕**」をタップするごとに切り替わります。+を入力するには、「**+0**」をホールドします。
- メモリカードに保存されているファイルを着信画像や着信音などに設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。
- Samsung New PC Studio で電話帳を同期すると、「シークレットモード-On」に設定されている電話帳は、同期されません（パソコン側にバックアップされません）。「シークレットモード-Off」から「シークレットモード-On」に変更した電話帳は、「シークレットモード-On」に設定して同期した時点から同期されなくなります。パソコン側でも削除されます。Samsung New PC Studio については、SAMSUNG ホームページ (<http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/940download.html>) からダウンロードしてご利用いただけます。

通話履歴から電話帳を登録する

通話履歴に記録されている電話番号を新規登録したり、既存の電話帳へ追加登録したりできます。

- 1 / 《電話》の「通話履歴」
- 2 登録したい通話履歴をタップして表示



- 3 《電話帳登録》
 - 保存先設定 (☑P.14-11) が「毎回確認」に設定されている場合、保存先を確認するメッセージが表示されます。「本体」 / 「USIM」をタップします。
- 4 電話帳の登録操作
 - 新しい電話帳に登録するとき
「新規」→(☑P.2-21 電話帳に登録する 2)
 - 既存の電話帳に追加登録するとき
「追加」→電話番号を登録する電話帳を検索して選択 (☑P.2-22) →電話帳の登録操作 (☑P.2-20)

電話帳を検索する

本機では、「あかさたな」、「グループ」、「ヨミガナ」の検索方法で電話帳を検索できます。

1 「電話」→「電話帳」



電話帳の一覧画面

2 検索する場所に表示を切り替える (☞P.2-28)

3 検索方法のプルダウンメニューをタップ



4 「あかさたな」／「グループ」／「ヨミガナ」

- ・変更した検索方法の設定は保存されません。

5 電話帳を検索

- 「あかさたな」を選択したとき
電話帳が五十音、英字、ハングル、数字、その他のタブに分かれて表示されます。

あ～わ / あ / 英語 / 数字 / 23 / 英のタブをタップして目的の行に切り替え→目的の電話帳を選択

- ・「あ～わ」をホールドするとホールドした行の文字が表示されます。表示された文字を選択して検索することができます。
- ・「あ」をタップしてヨミガナ（先頭一部でよい）を入力しても検索することができます。

- 「グループ」を選択したとき
電話帳に登録されているグループが一覧で表示されます。
目的のグループを選択→表示された一覧から目的の電話帳を選択
- ・目的のグループを選択したあと、「あ」をタップしてヨミガナ（先頭一部でよい）を入力して検索することができます。

- 「ヨミガナ」を選択したとき
電話帳がヨミガナのあいうえお順に一覧で表示されます。
表示された一覧から目的の電話帳を選択

- ・左側に表示される▲／▼をタップまたはあをスクロールして、検索することができます。
- ・「あ」をタップしてヨミガナ（先頭の一部でよい）を入力しても検索することができます。



電話帳の詳細画面

- ・セキュリティ設定のシークレットモードが「表示しない」のとき、「シークレットモード-On」に設定されている電話帳は表示されません。検索する場合は、電話帳の検索画面で「その他」→「シークレット一時解除」→操作用暗証番号を入力で、一時的にシークレットモードを解除してから操作します。

電話帳から電話をかける

1 電話帳を検索して(☉P.2-22)、詳細画面で

- 電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、電話をかけたい電話番号のをタップします。



2 電話の発信操作

- 音声電話をかけるとき「音声発信」
- TV コールをかけるとき「TV コール発信」
- 国際電話をかけるとき「国際発信」(☉P.3-15 日本から海外へ電話をかける)
- 発信前に電話番号を編集してかけるとき「コピーしてダイヤル」→選択した電話番号を編集→「発信」/「国際発信」(☉P.3-15 日本から海外へ電話をかける) / « TV コール»

- 電話帳の一覧画面で目的の電話帳のをタップすると、音声電話をかけることができます。1つの電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号を選択する画面が表示されます。

電話帳を削除する

1 «電話» → 「電話帳」 → «削除»

2 電話帳の削除操作

- 選択削除
削除したい電話帳をチェック→«削除»→「はい」
- 全削除
「全チェック」→«削除»→「はい」

- 電話帳の詳細画面で«その他»→「削除」→「はい」をタップしても電話帳を削除できます。

使いこなしチェック!

便利 P.2-25

- 電話帳に情報を登録したい
- 電話帳をvファイルに変換して送信したい
- 電話帳を登録するときの保存先を設定したい
- USIM カードに保存されているサービス番号を表示したい
- 電話帳のシークレット設定を一時的に解除したい
- 電話帳を編集したい
- 電話帳から項目をコピーしたい
- 電話帳に顔リンクデータを登録したい
- 電話帳からお気に入り追加したい
- 電話帳から S! ともだち状況メンバーに追加したい
- S! ともだち状況を表示したい
- vファイルを作成して「その他ファイル」フォルダに保存したい
- 電話帳の詳細を Bluetooth® 対応のプリンタで印刷したい
- 電話番号を入力してから登録したい

設定

- 優先的に登録される電話帳を変更する (P.14-11)
- 表示される電話帳 (本機 / USIM カード) を変更する (P.14-12)
- 電話帳の検索方法を切り替える (P.14-12)
- 電話帳の内容を全件コピーして本機 / USIM カードに登録する (P.14-12)

便利な機能

便利

待受画面の設定に関する便利な機能

静止画を拡大して表示させたい

【ズーム】

《メニュー》→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」→「シートごとに壁紙を設定」(→シートを選択) / 「1枚のみ壁紙を設定」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→《ズーム》→ /  をタップして倍率を調節→《設定》

- 《元に戻す》をタップするともとの表示に戻ります。

静止画を回転して表示させたい【回転】

《メニュー》→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」→「シートごとに壁紙を設定」(→シートを選択) / 「1枚のみ壁紙を設定」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→《回転》→ /  →《設定》

- 《元に戻す》をタップするともとの表示に戻ります。

スライドショーを編集したい

《メニュー》→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」→「スライドショーを設定」

■ 静止画を変更するとき

変更したい静止画を選択→「画像変更」→設定したい静止画を選択→《保存》→「はい」 / 「いいえ」

- メモリカードがある場合は、「ピクチャー」 / 「デジタルカメラ」からファイルを選択することができます。

■ 静止画の順序を変更するとき

《順序変更》→順序を変更したい静止画をドラッグし、挿入する位置へドロップ→《OK》→《保存》→「はい」 / 「いいえ」

■ 静止画を削除するとき

削除したい静止画を選択→「リセット」→「はい」→《保存》→「はい」 / 「いいえ」

- 画像を画面サイズに合わせて表示するときは「はい」を、もとの縦横比のまま全体を表示するときは「いいえ」を選択します。

便利**文字入力に関する便利な機能**

範囲を指定して文字のコピー／カットをしたい **【コピー】** / **【カット】**

文字入力画面で《編集》→「コピー」/「カット」→コピー／カットをする最初の文字をタップして《始点》→最後の文字をタップして範囲を指定→《終点》

- 文字入力画面上のすべての文字をコピー／カットする場合は、《全て》をタップします。
- コピー／カットを行うと、コピー／カットをした内容は電源を切っても保持されます。

コピー／カットした文字を貼り付けたい **【貼り付け】**

文字入力画面で文字を貼り付ける位置にカーソルを移動→《編集》→「貼り付け」

文字をもとに戻したい **【元に戻す】**

文字入力画面で《編集》→「元に戻す」

- 漢字／かな入力モードで直前に行った文字の入力や切り取り、貼り付け、削除などの操作をもとに戻すことができます。変換した文字をもとに戻すこともできます。

入力文字エリアを大きく表示したい **【キーパッド非表示】**

文字入力画面で《編集》→「キーパッド非表示」

便利**ユーザー辞書に関する便利な機能**

ユーザー辞書の登録内容を削除したい **【削除】**

《メニュー》→「設定」→「一般設定」→「ユーザー辞書」→《削除》→削除したいユーザー辞書をチェック→《削除》→「はい」

- 「全チェック」をタップした場合は、《削除》→操作用暗証番号を入力→《OK》→「はい」をタップします。

学習情報をリセットしたい

文字入力画面で《その他》→「入力／変換設定」→「学習リセット」→操作用暗証番号を入力→《OK》→「はい」

便利**電話帳に関する便利な機能**

電話帳に情報を登録したい **【新規登録】**

《電話》→「電話帳」→《新規登録》

グループを登録するとき

 → グループ欄をタップ → 項目を選択 → 《保存》

誕生日を登録するとき

 → 誕生日欄をタップ → 生年月日を入力 → 《OK》 → 《保存》

血液型を登録するとき

 → 血液型欄をタップ → 項目を選択 → 《保存》

住所を登録するとき

 → 住所欄をタップ → タイプ欄をタップ → 「個人」/「会社」 → 郵便番号欄をタップ → 郵便番号を入力 → 《完了》 → 国欄をタップ → 国名を入力 → 《完了》 → 都道府県欄をタップ → 都道府県名を入力 → 《完了》 → 市町村欄をタップ → 市町村名を入力 → 《完了》 → 番地欄をタップ → 番地を入力 → 《完了》 → 追加情報欄をタップ → 追加情報を入力 → 《完了》 → 《OK》 → 《保存》

ホームページのURLを登録するとき

 → ホームページ欄をタップ → URLを入力 → 《完了》 → タイプ欄をタップ → タイプを選択 → 《OK》 → 《保存》

会社を登録するとき

 → 会社欄をタップ → 会社名を入力 → 《完了》 → 《保存》

■ 役職を登録するとき

→ 役職欄をタップ → 役職名を入力 →
 «完了» → «保存»

■ メモを登録するとき

→ メモ欄をタップ → 内容を入力 →
 «完了» → «保存»

■ シークレットモードを設定するとき

→ シークレットモード欄で「On」
 / 「Off」 → «保存»

- グループ以外は USIM カードの電話帳には登録できません。

電話帳に着信画像を設定したい

«電話» → 「電話帳」 → «新規登録» →
 または、
 «電話» → 「電話帳」 → 着信画像を設定する
 電話帳を検索 (P.2-22) → «編集» →

■ 保存された画像を設定するとき

「ピクチャー」 → ファイルを選択 → «保存»
 ・メモリカードを取り付けているときは、「ピクチャー」フォルダと「デジタルカメラ」フォルダからファイルを選択できます。

■ 静止画を撮影して設定するとき

「カメラ起動」 → 静止画を撮影 → «保存»

■ 設定した着信画像を解除するとき

「Off」 → «保存»
 ・メモリカードに保存されているファイルを着信画像に設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

電話帳に着信音を設定したい

«電話» → 「電話帳」 → «新規登録» →
 → 着信音欄をタップ

または、
 着信音を設定する電話帳を検索 (P.2-22) →
 «編集» → → 着信音欄をタップ

■ 音声着信 / TV コール着信を設定するとき

「着信音：音声通話」 / 「着信音：TV コール」
 → ファイルの保存場所を選択 → ファイルを選択 → «保存»

■ メール着信 / S! ともだち状況着信を設定するとき

「着信音：メール」 / 「着信音：S! ともだち状況」
 → 「着信音」 → ファイルの保存場所を選択 → ファイルを選択 → 「再生時間」 → 時間を入力 → «OK» → «保存»

- ファイル選択時に をタップするとファイルが再生されます。
- メモリカードに保存されているファイルを着信音に設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

電話帳にバイブレータを設定したい

«電話» → 「電話帳」 → «新規登録» →
 → バイブ欄をタップ

または、
 バイブを設定する電話帳を検索 (P.2-22) →
 «編集» → → バイブ欄をタップ → 振動パターンを選択 → «保存»

- バイブパターン選択時に をタップすると本機が振動します。

電話帳からメールを作成したい

«電話» → 「電話帳」 → メールを作成したい電話帳を検索し、選択 (P.2-22) → 宛先にする電話番号の 、または E メールアドレスの

■ をタップした場合

「メール作成」 → 「S! メール」 / 「SMS」
 → (P.4-5 S! メールを作成・送信する (P.4-8 SMS を作成・送信する (S!)))

■ をタップした場合

メール作成画面表示 → (P.4-5 S! メールを作成・送信する (S!))

電話帳からホームページに接続したい

«電話» → 「電話帳」 → ホームページが登録された電話帳を検索し、選択 (P.2-22) → 接続するホームページアドレスの → 「はい」

- PC サイトブラウザで接続するときは「PC サイトブラウザ」をタップします。

電話帳を V ファイルに変換して送信したい [送信]

«電話» → 「電話帳」 → «送信»

■ メールで送信するとき

「メール添付」 → 送信したい電話帳をチェック → (P.4-5 S! メールを作成・送信する (S!))

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」 → 送信したい電話帳をチェック → «送信» → (P.13-8 データを送信する (S!))

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→送信したい電話帳をチェック→《送信》(P.13-4)

■ IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→送信したい電話帳をチェック→《送信》→(P.13-10)

- 電話帳の詳細画面で《その他》→「送信」をタップしても送信できます。

本機と USIM カードとの間で電話帳をコピーしたい

《電話》→「電話帳」

■ 選択してコピーするとき

《その他》→「USIM にコピー」／「本体にコピー」→コピーしたい電話帳をチェック→《コピー》→「はい」

- 本体と USIM カードの電話帳を両方表示している場合は、《その他》→「個別コピー」→コピーしたい電話帳をタップ→「はい」をタップします。
- 電話帳の詳細画面で《その他》→「USIM にコピー」／「本体にコピー」→「はい」をタップしてもコピーできます。
- 電話帳の検索方法をグループ検索にしている場合は、コピーする電話帳を検索し、選択→《その他》→「USIM にコピー」／「本体にコピー」→「はい」をタップしてコピーします。

■ 本機 / USIM カードに保存されている電話帳をまとめてコピーするとき

《その他》→「全件コピー」→「本体→USIM」／「USIM→本体」→「はい」

電話帳を登録するときの保存先を設定したい **【保存先設定】**

《電話》→「電話帳」→《その他》→「保存先設定」→「本体」／「USIM」／「毎回確認」

USIM カードに保存されているサービス番号を表示したい **【サービス番号】**

《電話》→「電話帳」→《その他》→「サービス番号」

- USIM カードの種類によっては、「サービス番号」の項目は表示されません。

電話帳のシークレット設定を一時的に解除したい **【シークレット一時解除】**

《電話》→「電話帳」→《その他》→「シークレット一時解除」→操作暗証番号を入力→《OK》

- セキュリティ設定のシークレットモードを「表示しない」にしているときに、「シークレットモード-On」に設定した電話帳を一時的に表示することができます。

電話帳を編集したい **【編集】**

《電話》→「電話帳」→編集したい電話帳を検索し、選択(P.2-22)→《編集》→(P.2-21 電話帳に登録する②)

- 「シークレットモード-On」に設定している電話帳を編集するときは、あらかじめセキュリティ設定のシークレットモードを「表示する」にします。

電話帳から項目をコピーしたい **【項目コピー】**

《電話》→「電話帳」→電話帳を検索し、選択(P.2-22)→《項目コピー》

電話帳に顔リンクデータを登録したい **【顔リンク】**

《電話》→「電話帳」→電話帳を検索し、選択(P.2-22)→《顔リンク》

■ 保存された画像を設定するとき

「顔登録」→「画像 1」～「画像 5」のいずれかを選択→「ピクチャー」→ファイルを選択→顔部分の枠をタップ

- メモリカードに保存した画像には、顔リンクを設定できません。

■ 静止画を撮影して設定するとき

「顔登録」→「画像 1」～「画像 5」のいずれかを選択→「カメラ起動」→静止画を撮影

■ 顔リンクデータを解除するとき

「この人の画像」→《解除》→解除する顔リンクをチェック→《解除》→「はい」

電話帳からお気に入り追加したい **【お気に入り登録】**

《電話》→「電話帳」→電話帳を検索し、選択(P.2-22)→《その他》→「お気に入り登録」

- 《電話》→「お気に入り」／待受画面で上から下にスワイプ→《追加》→登録する番号欄を選択しても同じ操作ができます。

電話帳から S! ともだち状況メンバーに追加したい **【S! ともだち状況登録】**

《電話》→「電話帳」→電話帳を検索し、選択(ⓍP.2-22)→《その他》→「S!ともだち状況登録」→電話番号を選択→「はい」

S! ともだち状況を表示したい **【S! ともだち状況表示】**

《電話》→「電話帳」→電話帳を検索し、選択(ⓍP.2-22)→《その他》→「S!ともだち状況表示」→電話番号を選択

v ファイルを作成して「その他ファイル」フォルダに保存したい **【データフォルダに保存】**

《電話》→「電話帳」→電話帳を検索し、選択(ⓍP.2-22)→《その他》→「データフォルダに保存」→「本体」／「メモ리카ード」→「はい」

- メモ리카ードを取り付けているときは、「メモ리카ード」を選択できます。

電話帳の詳細を Bluetooth® 対応のプリンタで印刷したい

【Bluetooth で印刷】

《電話》→「電話帳」→電話帳を検索し、選択(ⓍP.2-22)→《その他》→「Bluetooth で印刷」→(ⓍP.7-18 Bluetooth® 経由でプリントする ⑤)

表示を USIM カード／本機の電話帳に切り替えたい

《電話》→「電話帳」→//→「本体」／「USIM」／「本体と USIM」

- 電話帳表示を変更すると、次に設定を変更するまで設定は保持されます。

電話番号を入力してから登録したい **【電話帳登録】**

《電話》→「ダイヤル」→電話番号を入力→「電話帳登録」

■ **新規で登録するとき**

「新規」→(ⓍP.2-21 電話帳に登録する ②)

■ **追加で登録するとき**

「追加」→電話帳を検索し、選択(ⓍP.2-22)→電話帳の登録操作 (ⓍP.2-20)

- 姓名、ヨミガナ、E メールアドレス、グループ以外の項目は USIM カードの電話帳では登録できません。

グループを追加したい

《電話》→「電話帳」→検索方法のプルダウンメニューをタップ→「グループ」→《グループ設定》→「追加」

■ **着信画像を設定するとき**

→「ピクチャー」／「カメラ起動」／「Off」→着信画像を設定→《保存》

- 「ピクチャー」を選択した場合は、ファイルを選択します。
- 「カメラ起動」を選択した場合は、静止画を撮影します。
- 「Off」を選択した場合は、着信画像は設定しません。

■ **グループ名を設定するとき**

グループ名欄をタップ→グループ名を入力→《完了》

■ **グループアイコンを設定するとき**

グループアイコン欄をタップ→アイコンを選択

■ **着信音を設定するとき**

• 音声着信／TV コール着信を設定するとき
「着信音：音声通話」／「着信音：TV コール」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→《保存》

- メール着信／S! ともだち状況着信を設定するとき

「着信音：メール」／「着信音：S! ともだち状況」→「着信音」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→「再生時間」→時間を入力→《OK》→《OK》→《保存》

■ **バイブレータを設定するとき**

バイブ欄をタップ→振動パターンを選択→《保存》

- USIM カードのグループにはグループ名とアイコンのみ設定できます。

- 着信画像や着信音などを電話帳ごとの個別に設定している場合は、グループごとの設定よりもそちらが優先されます。

グループの設定を変更したい

《電話》→「電話帳」→「グループ設定」→「編集」→編集するグループを選択→追加の場合と同じように、各項目を編集 (ⓍP.2-28)